

様式第 1

経営力向上計画に係る認定申請書

〇〇年〇月〇日

〇〇厚生局長 殿

提出先は地域によって異なります。詳細は「経営力向上計画 策定・活用の手引き」を参照ください。また、官職名が記載されていれば、氏名は省略しても差し支えありません。

住 所 ●●県××市△△1-3-1
名 称 及 び 株式会社××
代表者の氏名 代表取締役 厚労 太郎

中小企業等経営強化法第 17 条第 1 項の規定に基づき、別紙の計画について認定を受けたいので申請します。

認定申請書の提出の際に、(備考) 及び (実施要領) は、必要ありません。

		<p>そのため、職場から遠方に住んでいる職員や、派遣先が事務所から遠い職員にとっては事務所までの移動が大きな負担となっている。こうした問題を解決するため、業務の一部を IT 化することや特に利用者が多い△△地区に事業所を新たに開設することで、効率化を図りたいと考えている。</p> <p>ローカルベンチマークの算出結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">（現状値）</th> <th colspan="3">（計画終了時目標値）</th> </tr> <tr> <th>指標</th> <th>算出結果</th> <th>評点</th> <th>指標</th> <th>算出結果</th> <th>評点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①売上高増加率</td> <td>3.1%</td> <td>3</td> <td>①売上高増加率</td> <td>25.0%</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>②営業利益率</td> <td>2.0%</td> <td>3</td> <td>②営業利益率</td> <td>3.3%</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>③労働生産性</td> <td>100 千円</td> <td>2</td> <td>③労働生産性</td> <td>227 千円</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>④EBITDA 有利子負債倍率</td> <td>0.8 倍</td> <td>5</td> <td>④EBITDA 有利子負債倍率</td> <td>0.6 倍</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>⑤営業運転資本 回転期間</td> <td>0.6 ヶ月</td> <td>4</td> <td>⑤営業運転資本 回転期間</td> <td>0.8 ヶ月</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>⑥自己資本比率</td> <td>40.0%</td> <td>3</td> <td>⑥自己資本比率</td> <td>41.7%</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	（現状値）			（計画終了時目標値）			指標	算出結果	評点	指標	算出結果	評点	①売上高増加率	3.1%	3	①売上高増加率	25.0%	5	②営業利益率	2.0%	3	②営業利益率	3.3%	3	③労働生産性	100 千円	2	③労働生産性	227 千円	2	④EBITDA 有利子負債倍率	0.8 倍	5	④EBITDA 有利子負債倍率	0.6 倍	5	⑤営業運転資本 回転期間	0.6 ヶ月	4	⑤営業運転資本 回転期間	0.8 ヶ月	4	⑥自己資本比率	40.0%	3	⑥自己資本比率	41.7%	3
（現状値）			（計画終了時目標値）																																															
指標	算出結果	評点	指標	算出結果	評点																																													
①売上高増加率	3.1%	3	①売上高増加率	25.0%	5																																													
②営業利益率	2.0%	3	②営業利益率	3.3%	3																																													
③労働生産性	100 千円	2	③労働生産性	227 千円	2																																													
④EBITDA 有利子負債倍率	0.8 倍	5	④EBITDA 有利子負債倍率	0.6 倍	5																																													
⑤営業運転資本 回転期間	0.6 ヶ月	4	⑤営業運転資本 回転期間	0.8 ヶ月	4																																													
⑥自己資本比率	40.0%	3	⑥自己資本比率	41.7%	3																																													
④	経営課題	<p>【平均勤続年数の短さ】</p> <p>職員の平均勤続年数は 5.0 年となっており、勤続年数が短い。要因の一つとして、事務負担の重さが考えられる。このため、業務の IT 化等により、事務の効率化を図り、勤続年数を増加させることが必要。</p>																																																

上記①～③を踏まえて自社の経営課題を整理し、記載してください。

「ローカルベンチマークツール」をご活用ください。
https://www.meti.go.jp/policy/economy/keiei_innovation/sangyokinyu/locaben/

5 経営力向上の目標及び経営力向上による経営の向上の程度を示す指標

指標の種類	A 現状（数値）	B 計画終了時の目標（数値）	伸び率 ((B - A) / A) (%)
平均勤続年数	5.0 年	6.5 年	30%

障害福祉分野に係る事業分野別指針を元に、指標の種類を選び経営力向上計画の実施期間に応じた伸び率を記載ください。

6 経営力向上の内容

事業承継の取組がない場合は（1）有（2）無と記載してください。
 事業承継の取組がある場合は（1）有又は無、（2）有と記載してください。
 なお、（1）無、（2）無との記載となることはなく、必ず（1）（2）どちらかが有もしくは両方有との記載になります。

- （1）現に有する経営資源を利用する取組 有 ・ 無
- （2）他の事業者から取得した又は提供された経営資源を利用する取組 有 ・ 無

「事業承継等の種類」
 事業承継等を伴う取組を行う場合には、該当する実施事項の欄に、以下の①～⑩のうち、該当する行為を記載してください。(事業承継等を伴わない場合には、斜線を引いてください。)

①吸収合併 ②新設合併 ③吸収分割 ④新設分割 ⑤株式交換 ⑥株式移転 ⑦株式交付
 ⑧事業又は資産の譲受け ⑨株式又は持分の取得 ⑩事業協同組合、企業組合又は協業組合の設立

記載した実施事項について、いつまでに、どのような内容を行うかなどを具体的に記載してください。

※ 3番の本計画全体の「実施時期」とこの6番(3)実施事項それぞれの「実施期間」とで記載内容の整合性がとれるようご注意ください。

(3) 具体的な実施事項

	事業分野別指針の該当箇所	事業承継等の種類	実施事項 (具体的な取組を記載)	実施期間	新事業活動への該当(該当する場合は○)
ア	⑤(一)	/	〇〇社製の訪問系サービスを行う事業者の為のアプリケーションを導入する。本システムは、訪問のスケジュール管理や、日報の作成を事務所外で可能としたものであるため、日報の作成やスケジュールの確認といった業務を事務所に戻って行う必要がなくなるため、業務の効率化を図ることができる。また、併せてスキャン機能付きの複合機を導入し紙媒体の情報の共有の円滑化を図る。	2021年10月 ・アプリケーションの導入 2022年3月 ・複合機の導入	
イ	⑤(二)	/	事務所外で入手できる情報量を増やすことにより、訪問先への直行などを可能にし、移動時間等を効率化する。	2021年10月 ・アプリケーションの導入	
ウ	⑥	事業又は資産の譲受け	〇〇法人が居宅介護事業から撤退することに伴い、同法人が△△地区に開設していた居宅介護事業所を譲り受ける。これにより、△△地区の利用者の支援を譲り受けた事業所で行うこととし、同地区の利用者に対する支援の強化や、これまで負担となっていた職員の移動時間の削減を図る。	2021年8月 ・事業所譲り受け	○

7 経営力向上を実施するために必要な資金の額及びその調達方法
 (1) 具体的な資金の額及びその調達方法

実施事項	使途・用途	資金調達方法	金額(千円)
ア	経営力向上設備導入費	自己資金	1,800
ア	ICT化費用	自己資金	2,000

※7(2)以降の項目は、希望する支援措置に応じて記載。

単位も合わせて記載してください。
 ※添付する証明書等の単位により計算してください。

「証明書等」欄には、添付する書類(貸借対照表や損益計算書)の名称等を記載してください。

(2) 純資産の額が零を超えること

純資産の合計額	証明書等
〇〇〇千円	貸借対照表

(3) EBITDA有利子負債倍率が10倍以内であること

EBITDA有利子負債倍率	証明書等
〇〇倍	貸借対照表、損益計算書

中小企業信用保険法の特例(※)による金融支援措置を希望される場合のみ記載してください。
 ※他の中小企業者の事業用資産や株式取得に伴う借入れに関して、経営者の個人保証を不要とする措置

【EBITDA有利子負債倍率の計算について】
 EBITDA有利子負債倍率＝
 (借入金・社債－現預金)÷(営業利益＋減価償却費)
 ※添付する証明書等の単位により計算してください。
 ※減価償却費には、ソフトウェアの償却や長期前払費用償却等、無形固定資産の償却費も含まれます。
 なお、EBITDAは営業利益を用いて算出するため、営業外費用や特別損失に計上されている減価償却費は含めません。

想定している措置（経営強化税制A類型～D類型）に○を記載してください。
 ※Dを選択した場合、6番の事業承継の取組及び10番の事業承継等事前調査に関する事項が記載されている必要があります。

取得予定年月を記載ください。

8 経営力向上設備等の種類

	実施事項	取得年月	利用を想定している支援措置	設備等の名称/型式	所在地
1	ア	R2.8	○A・B・C・D	複合機/AA-0001	●●県××市
2			A・B・C・D		
3			A・B・C・D		

各番号の設備の情報を続けて記載ください。

	設備等の種類	単価(千円)	数量	金額(千円)	証明書等の文書番号等
1	機械装置	1,800千円	1	1,800千円	123456
2					
3					

各設備の減価償却資産の種類を記載ください。

	設備等の種類	数量	金額(千円)
小計	機械装置	2	1,800
	器具備品		
	工具	0	0
	建物附属設備	0	0
	ソフトウェア		
	合計	1	1,800

工業会等の証明書の整理番号や、経済産業局の確認書の文書番号を記載ください。
 また、工業会等証明書と経産局確認書の両方を添付している場合は、両方の番号を記載ください。

各設備の種類毎に数量、金額の小計を記載ください。

※以下の9番以降の項目については、6番の事業承継の取組がある場合のみ記載してください。

9 特定許認可等に基づく被承継等特定事業者等の地位

なし

特定許認可等の承継を希望する場合に記載してください。

経営資源集約化税制の活用を希望する場合に記載してください。
 ※希望される場合、「法務に関する事項」「財務・税務に関する事項」は必ず記載し、事業承継等事前調査チェックシートを添付してください。

10 事業承継等事前調査に関する事項

事業承継等事前調査の種類	実施主体	実施内容
法務に関する事項	〇〇法律事務所 弁護士 〇〇	別紙（事業承継等事前調査チェックシート）に記載
財務・税務に関する事項	〇〇会計事務所 税理士 〇〇	別紙（事業承継等事前調査チェックシート）に記載
その他の調査（事業）	〇〇コンサルティング 中小企業診断士 〇〇	対象企業のビジネスモデルの把握、事業性の評価及びシナジー効果分析・事業統合に関するリスク評価等を行う予定。

11 事業承継等により、譲受け又は取得する不動産の内容
 (土地)

	実施事項	所在地番	地目	面積 (㎡)	事業承継等の種類	事業又は資産の譲受け元名
1	エ	〇〇県〇〇市〇〇丁目〇番地	宅地	320 ㎡	会社分割	〇〇会社
2						
3						

(家屋)

	実施事項	所在家屋番号	RC 造	面積 (㎡)	会社分割	〇〇会社
1	エ	〇〇県〇〇市〇〇丁目〇番地	RC 造	240 ㎡	会社分割	〇〇会社
2						
3						

実施事項欄の記載、事業承継等の種類欄の記載は、いずれも6番の記載内容と整合性がとれているかご確認ください。
 なお、事業承継等の種類が①吸収合併、②新設合併、③吸収分割、④新設分割、⑦事業又は資産の譲受けのいずれかの場合には登録免許税の軽減措置を受けることができます。

事業承継等により取得する不動産について、所有権移転登記の登録免許税の軽減措置の適用を希望する不動産について記載してください。
 「実施事項」欄には、「6 経営力向上の内容」の実施事項ごとの記号を記載してください。
 当該不動産の登記簿に記載されている情報を記載してください。

<注意事項>

1 2 事業又は資産の譲受けにより、譲受け又は取得する不動産の内容については、様式第2のみ記載項目があります(様式第1の記載項目は1 1の事業承継等により、譲受け又は取得する不動産の内容までです)。

事業譲渡に伴う不動産取得税の軽減措置を希望する場合(様式第2でご申請いただく場合)のみ記載してください。

1 2 事業又は資産の譲受けにより、譲受け又は取得する不動産の内容
(土地)

	実施事項	所在家屋番号	種類構造	床面積 (㎡)	事業又は資産の譲受け元名
1					
2					
3					

(家屋)

	実施事項	所在家屋番号	種類構造	床面積 (㎡)	事業又は資産の譲受け元名
1					
2					
3					